

文系保健室の終了について

【ご意見・ご要望】

【No.1】(投稿日:2022年8月7日)

文系保健室が8月末で終了し、今後は吉田相談室で予約を取らなければ相談できなくなると聞きました。

私はまだ文系保健室を利用したことはありませんでしたが、「予約なしでもすぐ立ち寄れる保健室がある」という安心感のおかげで、今まで精神的に安定した状態でなんとか頑張ってきていました。

しかし今後は予約を取らなければ相談できない、しかも相談場所が減って予約が殺到するということになると、いざという時にどうすればいいのか、もう不安で仕方ありません。

そもそも相談室を必要とするのはもう予約ができないほど余裕がない時のはずなのに、予約しないと相談できないというのはおかしいのではないのでしょうか。

他にも文系保健室廃止に際してひどく不安を抱えている人が沢山います。より丁寧な対応、および説明を要求します。

【No.2】(投稿日:2022年8月8日)

文系保健室のホームページ(<https://www.bunkei.kyoto-u.ac.jp/hoken/>)に、8月末をもって文系保健室を廃止するとの情報が掲載されています。当該施設は養護教諭の資格保持者が常駐する法学部および法学研究科の学生、教職員のための福利厚生施設です。KULASISなどによる掲示も行うことなく一方的に福利厚生を削減する姿勢に抗議するとともに、いかなる理由をもって廃止の決定が行われたかについて発表を求めます。

【回答】(回答日:2022年8月24日)

(回答部署:学生総合支援機構)

本部構内(文系)共通事務部文系保健室(以下、「文系保健室」という。)のホームページでお知らせしているとおり、文系保健室は本年8月末で学生総合支援機構学生相談センター(以下、「学生相談センター」という。)へ統合されます。これに伴い、法経済学部北館2階での相談業務は終了しますが、文系保健室の養護教員の資格を持つスタッフは学生相談センターに移り、これまで同様に、学生のみなさんの相談に対応します。

詳細については、KULASISに掲載している通知(下記 URL 参照)をご参照ください。
https://www.k.kyoto-u.ac.jp/internal/information_detail?no=5270&category=0&keyword=